

仙台市立蒲町中学校

仙台市の南東部に位置し、学区は国道4号線バイパスを挟み、東西に広がっています。今年度の協働型学校目標を「規則正しい生活習慣と学習習慣の育成」とし、挨拶や家庭学習、ネットマナーの定着等に積極的に取り組んでいます。

校訓

自学・協調・健康



校長
又木 潤



PTA会長
堀内 薫



蒲町中学校のシンボル「御簾草」



蒲町中学校の校章に描かれた、三方に伸びる葉。これはかつてこの地に群生していて、地名の基ともなったといわれる蒲の葉（御簾草）をデザイン化したものです。校章に描かれた三つの「知」「徳」「体」の三つを兼ね備え、健全に伸び伸びと育っていくようにとの願いが込められています。「御簾草」は蒲科の植物で、池や沼などの浅い水中に群生しています。冬になると、花穂の中から綿毛が出て飛散し、昔の人はこの綿毛



を寝具に入れていたそうです。また、蒲の花粉は、薬としても使われ、止血などに使われていたようです。古事記の「因幡の白ウサギ」の話では、白ウサギがガマの穂にくるまり、その花粉で止血して傷を治したと言われています。御簾草の葉がまっすぐに伸びるように、日々大きく成長している蒲中生。やがて社会へ羽ばたき、御簾草のように周りの人を助ける存在になってくれることでしょう。

「あいさつ日本一」をめざして!!

「あいさつ日本一をめざそう！」校長先生が1学期始業式で話した言葉です。いつも校舎内外では、蒲中生のさわやかな「あいさつ」が響いています。7月には、蒲町小と大和小と三校合同あいさつ運動を行いました。小学生と中学生が一緒になって、元気な挨拶を地域に響かせました。



蒲中の特色ある活動 ～総合防災訓練～

私たちの学区には、陸上自衛隊霞の目駐屯地があります。今年度は、この霞の目駐屯地をはじめとする自衛隊の皆様との協力をいただいて総合防災訓練を行いました。土のう作り体験や担架訓練、野外炊事車の見学のほか、東日本大震災についての講話など聴きました。



PTA活動 ～コロナ禍の生徒のために～

学習発表会で例年行われているPTAバザー。今年は食券を交換する場所の「密」を避けるため、生徒が注文した食品を、PTAが学級ごとに仕分けをし学級に届けました。コロナ禍で「黙食」をしながらも、生徒は自分が注文したパンやジュース、おにぎりなどをおいしく食べることができました。

